

日本エイズストップ基金配分（第10回）の決定について

1 はじめに

日本エイズストップ基金は、エイズストップ作戦推進のため、募金活動、チャリティ事業、個人の寄付等のエイズ対策に関する金銭的支援の受け皿として、平成5年4月に（財）エイズ予防財団内に設置されました。

平成14年3月に第10回日本エイズストップ基金配分公募を行った結果、54団体が応募、今般6月26日「第10回日本エイズストップ基金運営委員会」（委員名簿：別紙）が開催され、第10回の配分先、配分額が決定されましたのでお知らせします。

2 配分にあたっての基本的考え方

（1）配分対象事業

- A. エイズ患者・HIV感染者に対する社会的支援事業
- B. エイズ患者・HIV感染者等に対する電話相談事業
- C. エイズ予防に関する普及啓発事業

（2）配分限度額は団体の当該年事業予算額の半分を超えない額とする

（3）1団体1事業の配分とする

（4）配分実績が5年を越える事業（電話相談事業を除く）は配分の対象とならない

3 配分先

A 社会的支援事業（順不同）

1	ジャンププラス	300千円
2	アジア友好の家	600千円
3	キャンパスエイズ インターフェイス	250千円
4	奈良HIV情報センター	120千円
5	HIV/AIDS看護研修会	90千円
6	ぶれいす東京	600千円
7	エイズサポート千葉	45千円
8	エイズ診療症例研究会運営委員会	90千円
9	HEARTY NETWORK	150千円
10	ポジティブライブ	60千円
11	ポジティブ生活情報館	48千円
12	バザールカフェ プロジェクト	45千円
	計	2,398千円

B 電話相談事業（順不同）

1	H I Vと人権・情報センター佐世保支部	1 5 0 千円
2	H I Vと人権・情報センター全国事務局	9 0 0 千円
3	ライフエイズプロジェクト	6 0 0 千円
4	H I Vと人権・情報センター名古屋支部	3 0 0 千円
5	クリアチーヴォス	1 0 0 千円
6	H I Vと人権・情報センター四国支部	1 5 0 千円
7	エイズネットワーク横浜	3 0 千円
8	動くゲイとレズビアンの会	8 4 0 千円
9	東北H I Vコミュニケーションズ	3 9 千円
10	せかんどかみんぐあうと	6 0 0 千円
11	北海道セクシャルマイノリティ協会	9 0 千円
12	H I Vと人権・情報センター岡山支部	1 5 0 千円
13	レッドリボンさっぽろ	1 0 0 千円
14	エイズワーカーズ・福岡	2 2 5 千円
15	広島エイズダイアル	9 0 千円
16	H I Vケアネットワーク大分	3 0 0 千円
17	H I Vかごしま情報局	2 0 0 千円
	計	4, 8 6 4 千円

C 普及啓発事業（順不同）

1	M A S H大阪	3 0 0 千円
2	チャーム	3 0 0 千円
3	ポジティブカフェノーチェ	7 5 千円
4	I W A T E 生と性およびエイズ教育を考える会	1 5 0 千円
5	P E E R S U P P O R T in Miyazaki	1 2 0 千円
6	横浜A I D S市民活動センター運営委員会	3 0 千円
7	M A S H東京	1 5 0 千円
8	四国エイズプロジェクト	7 5 0 千円
9	A N G E L L I F E N A G O Y A	1 5 0 千円
10	早稲田大学公認企画サークルq o o n	1 5 0 千円
11	エイズサポート岐阜	3 5 千円
12	We L o v e C h i l d r e n	1 5 0 千円
13	J A P A N e t w o r k	4 5 千円
14	フレンズフォーライフ	1 4 0 千円
	計	2, 5 4 5 千円

合 計 (A + B + C) 9, 8 0 7 千円

※なお、詳細につきましては日本エイズストップ基金運営部までお問い合わせ下さい。

(別紙)

日本エイズストップ基金運営委員名簿

(敬称略)

運営委員長 山本 直樹 (東京医科歯科大学 教授)

運営委員 小坂 善治郎 (九州保健福祉大学社会福祉学部 教授)

瀬戸内 寂聴 (作家)

田中 好子 (女優)

水野 肇 (医事評論家)

山田 兼雄 (財団法人エイズ予防財団専務理事)